

The 19th
Satellite Design
Contest 2011

第19回 衛星設計コンテスト

作品募集

参加登録受付

最終審査

衛星設計コンテストURL

<http://www.jsforum.or.jp/event/contest/>

平成23年4月11日(月) ~ 5月27日(金)

※参加登録に関する詳細は裏面を参照してください。

平成23年11月12日(土) 一橋記念講堂

本コンテストは、全国の大学院、大学及び高等専門学校の学生及び高等学校の生徒を対象としており、宇宙に係わる基礎・応用研究を積極化する機会を提供し、併せて我が国の宇宙開発のすそ野の拡大に寄与しようとするものです。学生の自由な発想による小型衛星をはじめとする様々な宇宙ミッションのコンセプト、アイデア、設計構想等を全国から募集し、審査の上優秀な作品を寄せたグループ（または個人）を表彰します。

本コンテストは、衛星開発の専門家による教育の場でもあります。この観点から、学生の衛星設計への挑戦的な応募に対しては適切な指導を行い、再挑戦も期待しています。

主 催：日本機械学会、日本航空宇宙学会、電子情報通信学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、
日本天文学会、宇宙航空研究開発機構、宇宙科学振興会、日本宇宙フォーラム
後 援：文部科学省、総務省
企画・運営：衛星設計コンテスト実行委員会

応募資格・参加登録方法

◇募集部門：「設計の部」、「アイデアの部」、「ジュニアの部」

「設計の部」、「アイデアの部」は大学院、大学、高等専門学校等の学生のグループ、「ジュニアの部」は高校生のグループを対象とします（グループの場合は指導教官を含んでも構いません。また、異なる学校等の学生からなる合同チームでも構いません。また、全ての部門で個人参加も可能です）。

応募作品は、過去に応募し、一次審査（書類審査）で落選した作品であっても、審査過程で委員会から行なわれた指導やその後の発展等を加味し、再度検討を重ねて改良したものについては、新たな応募として認めます。

参加の登録は規定の登録様式を使用して、平成23年5月27日（金）までに行ってください。募集要項及び参加登録様式は専用ホームページ <http://www.jsforum.or.jp/event/contest/> からダウンロード頂くか、e-mailまたはFAX等の手段で氏名、学校名、送付先（E-mailアドレス、自宅住所、学校住所のいずれか）、電話番号をご記入の上、下記事務局まで請求して下さい。

参加登録料：3,000円

設計条件

<設計の部>

- (1) 制約条件：[質量] 50kg以下 [形状] 打上げ時、50cm×50cm×50cmの空間に収まるようにして下さい。
[打上げロケット] H-IIAロケット - 打上げ環境は「衛星設計コンテスト技術資料」を参照して下さい。
- (2) 対象：課題を設けず、軌道条件は自由とします。
- (3) 衛星は打上げロケットから分離されるものとします。上記の制約条件をもとに衛星システム全体の設計を行ってください。
※「JAXA 相乗り小型副衛星」制度への推薦状を希望する場合は、「相乗り小型副衛星」制度の公募基準を満たすように設計して下さい。 http://aerospacebiz.jaxa.jp/kogataeisei/kogata_fukueisei_tsuunen_koubo.html

<アイデアの部>

- (1) 制約条件：制約は特に設けません。大きさや質量は、小型ロケット、H-IIAロケット、スペースシャトル、国際宇宙ステーションなどが利用できることを限度とします。
- (2) 対象：人工衛星にこだわらず、打上げロケット機体の利用、弾道飛行ミッション、月・惑星探査、衛星搭載機器、国際宇宙ステーション、あるいはスペースシャトル搭載実験等、幅広く宇宙を利用するものであれば、何でも結構です。
- (3) 詳細な設計は必要ありませんが、提案したアイデア実現のための技術的根拠を明らかにして下さい。

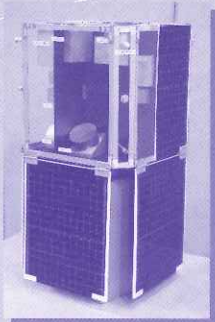
<ジュニアの部>

- (1) 制約条件：制約は特に設けません。大きさや質量は、小型ロケット、H-IIAロケット、スペースシャトル、国際宇宙ステーションなどが利用できることを限度とします。
- (2) 対象：人工衛星にこだわらず、打上げロケット機体の利用、弾道飛行ミッション、月・惑星探査、衛星搭載機器、国際宇宙ステーション、あるいはスペースシャトル搭載実験等、幅広く宇宙を利用できるものであれば、何でも結構です。

スケジュール

参加登録受付	平成23年4月11日(月)～5月27日(金)
作品(書面)応募受付	平成23年5月9日(月)～7月14日(木) 必着
第1次審査結果発表	平成23年8月下旬～9月上旬
最終審査	平成23年11月12日(土)
	開催場所：一橋記念講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

第18回衛星性設計コンテスト 最終審査会受賞作品



設計大賞 & 最優秀模型賞
バイナリブラックホール探査衛星「ORBIS」
首都大学東京



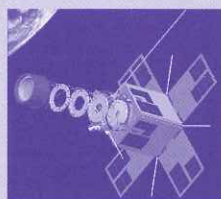
ジュニア部門賞
宇宙水族館
山口県立山口高等学校

「衛星設計コンテスト」は衛星開発の登竜門

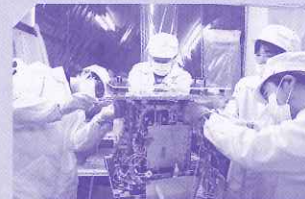
衛星設計コンテストで過去数度の受賞の実績を持つ東京大学及び東北大学が開発した小型衛星が、JAXAの温室効果ガス観測衛星「いぶき」(GOSAT)の相乗り衛星として平成21年1月にH-IIAロケットで打ち上げられました。他にも、香川大学や都立産業技術高等専門学校の衛星も一緒に打ち上げられています。

なお、「JAXA 相乗り小型副衛星」制度の公募基準を満たすように設計された「設計大賞」受賞作品には、同制度への推薦状を発行致します。

皆さんの夢の実現に向けて、本コンテストが微力ながらお手伝いします。



東京大学の衛星「PRISM」



東北大学「スプライト観測衛星」を開発中の模様

申込・問い合わせ先

衛星設計コンテスト事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル7階(財)日本宇宙フォーラム内

Tel:03-5200-1301 / Fax:03-5200-1420 / E-mail: satcon19@jsforum.or.jp

衛星設計コンテスト URL: <http://www.jsforum.or.jp/event/contest/>